



卒業生のことば

志賀 清

『卒業式』。爾来、二十数日経ちました。今更ながら、フェニックス旭の他を寄せ付けない素晴らしさを感じます。まさに“古今無双”。薄々気付いていると思いますが、フェニックス旭はここ2、3年で大きく様変わりしたと思います。白井所長の“克己復礼”フェニックス旭スタッフ全員の“一視同仁”この二種類の四文字熟語に全て集約されていると思います。

“これ、試験に出ます”。各自、己の為だと思って辞書を引いてください。この思いは経年するほど、増幅していくでしょう。

大内 正弘

入所時、心身と体調も不安定で何がなんだか理解できない頃から、約6年間通所出来た事を誇らしく思いました。

成果として、フェニックス旭と工房アリアーレのメンバーとの多くの友人が出来た事や、職員とボランティアの方々に助けていただき楽しく毎日過ごせ、今は心身体調とも安定し一人で行動できる事を学び、フェニックスから社会に不死鳥の様に飛び立てる気がしています。皆様長い間ありがとうございました。

卒業生を送ることば

松川 恒一

志賀さん、大内さん、木村さん、ご卒業おめでとうございます。これからも体に気をつけてがんばって下さい。



バーベキュー



米山恵智子

4月21日二俣川の子供自然公園にてバーベキューに参加しました。もう少し早いと桜も咲いていたかななんて思いつつ、大変美味しく頂きました。本当に皆さんにお世話になりありがとうございました。

広報班メンバーの抱負

尾高弘

今年も楽しく頑張りたいと思います。



松川恒一

明るく楽しく元気よく！！



角田恵一
楽しく見やすい広報を！



安口かほり

常に笑顔で1年間やりとげたいです。



市川美佳
作業のミスなどがないように、頑張りたいと思います。



富澤祥子

新しい仲間も加わり楽しい広報誌作りを目指して頑張っていきます。



佐藤政一

佐藤です。今年も広報班をやる事になりました。楽しい誌面にしたいと思います。よろしくお願いします。



年間スケジュール

5月	自主活動	12月	忘年会
7月	ボッチャ大会	1月	初詣・新年会
9月	自主活動・防災訓練	2月	自主活動・防災訓練
10月	ふれあいデー	3月	卒業式
11月	バス旅行		
★フェニックスタイムズ発行 8月末・11月末・2月末予定			

新人紹介

角田 恵一

台湾駐在時の2001年に結婚、一緒に暮らした1週間後脳出血、気圧の関係で1年リハビリ、帰国後職場復帰しましたが右麻痺と失語症がひどく・・・努力の末15年以上経っても治っています。今後よろしくお願ひ致します。



高坂 富美子

昭和34年7月23日生 東京出身です。結婚して、30年になります。娘2人も独立して、病後で寂しい限りですが、元気になって好きな旅行が、たくさんできるように、がんばりたいです。よろしくお願ひします。



井手 雪正

長崎県出身で、横浜に住んで約40年以上過ぎました。約2年前脳梗塞になり、リハビリ教室後もフェニックスにお世話になり元気になれるよう毎日頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



宮下 美佐子

一昨年7月、手術中に脳梗塞を発症左半身麻痺になりました。辛くて泣いてばかりの日々でしたがリハビリ教室で外に出ることが出来ました。フェニックス旭の活動でさらに元気になる様、頑張ります。よろしくお願ひ致します。



旭区リハビリ教室

4/26、平成29年度の旭区リハビリ教室が開始しました。

今年度は9名の登録からスタート。前年度からの継続参加の方もいらっしゃいますが、新たに参加した方はまだまだ緊張感がいっぱい。徐々にペースを掴んで頂ければと思います。

プログラムはスタートしたばかり。1年間の長丁場ですが、仲間と一緒にがんばっていきましょう！

リハビリ教室案内
脳血管疾患などによる後遺症のある方
旭区在住のおおむね64歳までの方
水曜日 9:30~11:30
受講費用 無料
問合せ先 区役所 高齢・障害支援課
045-954-6191

言語リハビリ

「言語リハビリ」は失語症や構音障害がある方が対象ですが、言葉の障害が無い方にもご参加頂き、メンバー同士のコミュニケーションの機会としています。

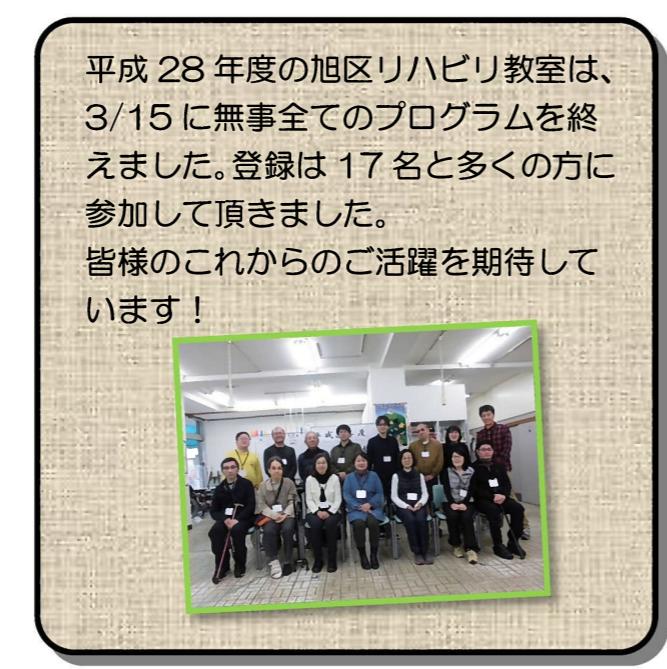
特に「ニュース紹介」は毎回恒例のプログラム。新聞や雑誌の切り抜きを持参して頂き、自身の言葉で発表してもらいます。

話すことも大事ですが、「聞く」ことも大切な事ですね。



平成28年度リハビリ教室修了式

平成28年度の旭区リハビリ教室は、3/15に無事全てのプログラムを終えました。登録は17名と多くの方に参加して頂きました。
皆様のこれからのご活躍を期待しています！



横浜市旭区二俣川1-45-41 関本ビル（さくら薬局さんの上）TEL：045-442-4527

◎アリアーレのクラフト作業・・・アリアーレでは利用者19人の中で、14人がクラフト作りに取り組み、現在約40種類の製品を作成しています。その中で自分がまだ作っていない製品に取りかかる人や、まったく新しい製品にトライする人、またすでにある製品に少しアレンジを加えたものを作りたいとチャレンジする人などがいます。また、アリアーレではお客様のご注文に合わせた特注製品も作っています。サイズや形、カラーなどお客様のご希望に合わせて経験を活かし作成しています。



工房アリアーレ
班活動報告 第一弾



◎クラフト班の活動・・・以前は60~70種類の製品があり、在庫管理が難しくなっていました。そこで、まずは作成している皆さんに確認をとりながら職員が製品を整理しました。その後、班活動をスタートさせ、月一回の班会議で毎月在庫を数え、どの製品を作ればいいのか、売り上げの傾向はどうなっているのか話しあったり、新しい製品についてはルールを作り、品揃えに加えるのかどうかなど検討することになりました。

◎これから・・・アリアーレのクラフト製品作りは8年目に入っています。今後は既存の製品の形や種類、価格などを見直し、さらに新しい製品の開発などを行なって、売り上げを伸ばしていくためにより積極的に班活動をしていきたいと思っています。

編集後記

安口かほり
春から初夏にかけて、優しい雰囲気の黄色い小さな花をいっぱい咲く木を見かけます。モッコウバラです。バラなのにトゲが無くて、でも病気や害虫に強いのだそうです。道に咲く花に癒されながらゆっくりお散歩するのに良い季節になりました。いつもの道で小さな花、見つけてみませんか。